

ともえ 2040

発行：みよし学園コミュニティスクール
(事務局：市立三次中学校)

令和4年11月1日
No. 32

第4回三次中学校区運営協議会(10/25)を終えて (みよし学園コミュニティ・スクール)

10月25日(火)に、第4回三次中学校区運営協議会で話し合われたことを紹介させていただきます。

今回は、本年度のこれまでの各部会活動状況を踏まえた各学校の中間評価を検証いたしました。

評価目標に対してどれだけ達成できたかを各学校長が述べ、その具体の活動状況を携わってきた各委員が述べ、交流・検証をいたしました。【目指す3資質・能力：コミュニケーション能力・協調性・主体性】



《目標値に対する達成度：A \geq 100, 80 \leq B<100, 60 \leq C<80, D<60(%)》

	三次中学校	河内小学校	三次小学校
確かな学力	定期試験における知識・技能、思考・判断・表現力《C》 目指す3つの資質・能力《A》 各種検定受率率《A》	基礎的な知識・技能の習得と活用する力の向上《A》 思考力・表現力の向上 コミュニケーション能力の育成《A》	「数と計算」領域の定着《A》 考えを伝え合う良さが実感できる表現力の育成《A》 目指す3つの資質・能力《A》
豊かな心	生徒指導諸問題の未然防止《B》 生徒の満足度、計画性、目標設定、自己認識、社会性《C》	自己効力感の向上 (挑戦、夢や目標、自己肯定感)《A》 自己指導能力の育成 (目標を決め、積極的な取組)《A》	生活アンケートにおける自己肯定感に係る肯定的回答《A》 (高学年において他者評価に係る肯定的回答が低い)
健全な体	基本的な生活習慣(起床、就寝、学習開始、メディアコントロール)《C》 体力づくりの充実《C》	基本的な生活習慣の確立 (メディアコントロール、栄養教諭と連携した食育指導)《A》	落ち着いた規律ある生活づくり 「自分からの挨拶」《A》 始業時における学習準備《B》
信頼される学校	校区を教材化した教育課程の展開《A》 「本校に入学してよかった」生徒保護者の割合《A》	学校の説明責任と情報開示《A》 地域・家庭との「協育」の推進《A》 教職員同僚性《A》, 時間外勤務《C》	地域・家庭と連携したキャリア教育の推進《A》 業務改善の推進《A》

【目指す3つの資質・能力を育成するコミュニティ・スクール各部会報告の一部より】

三次中学校では、生徒会活動の活性化に向け、生徒実態アンケートを踏まえたPTC(PTA役員・管理職・生徒会執行部)懇話会を開き、生徒会の目指そうとしている姿、その思いや環境整備への要望等を聞き、より良い学校づくりについて意見交換等を行いました。また、夏休みには、PTA主催で図書館開放を行い、親子での読書推進活動を行いました。

河内小学校では、宿泊体験・かっぱ道場を開き、地元の川でのカヌー体験や宿泊体験等を多くの地域の皆さんの協力のもと実施し、様々な感動体験の中で生きる力の源を学ぶことができました。また、6月26日には、オープンスクールを開催して三次市内から多くの皆さんをお招きし、少人数指導の良さや地域総ぐるみでの教育の強みを発信することができました。

三次小学校では、授業中実技教科の地域支援の他、プールに係る清掃や監視体制をPTAが整えられて水泳指導が可能になり、様々な体験活動等の質の向上を図っています。また、ともえ教室として、地域の皆さんの学校を核とした地域づくりの場として提供できるよう、また児童や地域の方が楽しく活動できるコミュニティ・ルーム開設を企画中です。

子どもたちの教科で学んでいる学習が実際の生活や将来の人生設計につながるよう、地域の社会人の皆さんとの関りで質の高いものになりつつあります。そして、関わっていただいている地域の皆さんにとっても、地元の子どもたちを育てる有用感となり、人づくり、まちづくりへとつながっています。今後とも、人や社会につながり続ける子どもづくりを目指し、学校・家庭・地域いずれにとっても有意義なものにしてまいりますのでご支援・ご協力の程お願いいたします。

みよし学園一斉ボランティア 地域の皆さんと一緒に頑張りました！ ～社会の一員としての自覚と郷土愛を通して～

10月18日(火)、みよし学園(三次小学校、河内小学校、三次中学校)では、事前に生徒会の代表が各小学校の児童にボランティア活動についての呼びかけをテレビ会議システムで行い、児童生徒による一斉ボランティア活動を行いました。これは、児童生徒が地域社会の一員としての自覚と郷土を大切にする気持ちを育て、自己肯定感を高めるなどを目的として実施しました。小中学校連携して10グループに分かれて地域内の各所で清掃活動などを取り組みました。その中で、三次中学校生徒による活動では、三次地区公衆衛生推進協議会、三次地区の文化・観光まちづくりを進める会、三次地区老人クラブ、みよしSL保存倶楽部等、多くの皆さんも参加し、生徒の皆さんが活動しやすいように準備いただき、一緒に清掃活動等を行いました。

これからも自分たちの活動が、地域の皆さんの喜びの源になれるよう、またそれが実感できるよう、地域の皆さんと一緒に地域活動を進めていきたいと考えております。



作業後老人クラブの皆さんと



花の植え替え



SL清掃



尾関山清掃



稲荷町グラウンド方面の清掃



巴橋～旭橋方面の清掃



比熊山参道の清掃



巴橋清掃

【生徒感想より】

- ・SLなどでは、歴史を知ったり機関車の汽笛を鳴らしたりといろいろな体験が出来て嬉しかったし、楽しかったです。地域の方と関わることができてとても良かったです。
- ・一つ一つの行動を意識してボランティアをすることができたなと思いました。そして、みんなと協力していくことができて、とても橋をきれいにすることができました。今回のボランティア活動のように、もっといろんな人と協力して頑張っていきたいです。
- ・自分は一回比熊山に行ったことはありますが、その時よりも道も遺跡の後の場所もきれいに草など刈られていて、ちゃんと整備されて、すごい地域の方は頑張っておられるのだと実感しました。登山に来る人がきれいだと思われるまで、道などをきれいにできたのが自分が頑張れたことだと思います。

「ともえ 2040」へのご意見やご感想、子育てやまちづくりに関するご意見等を自由にお寄せください。

【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899

E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp